

○台風 10 号にかかる対応について（経過）

令和 6 年 8 月 22 日（木）

午前 3 時 ・ マリアナで台風 10 号発生

令和 6 年 8 月 23 日（金）

午前 11 時 18 分 ・ 地域課から区職員あて、台風 10 号に関する動員体制について周知

午前 11 時 30 分 ・ 地域課から各小学校あて、自主避難場所として開設できる教室等の確認を実施

午後 3 時 39 分 ・ 危機管理室から、今後の台風説明会及び警戒体制検討会議の開催について通知。台風接近に備えた事前の対策について確認するとともに、可能な限り早期に措置を講じるよう指示

午後 5 時 30 分 ・ 区緊急情報ホームページを公開

令和 6 年 8 月 25 日（日）

午前 4 時 05 分 ・ 危機管理室から、28 日（水）に最接近が見込まれるため、接近状況により「災害体制警戒本部」を設置し、3 号動員を発令する旨通知

令和 6 年 8 月 26 日（月）

午前 9 時 00 分 ・ 危機管理室から、台風の進路予想が変わり、26 日の台風説明会は中止の旨通知

令和 6 年 8 月 28 日（水）

午前 5 時 27 分 ・ 危機管理室から、暴風警報の発表（発表見込みは 31 日）にあわせて 3 号動員発令を基本とし、市区災害対策警戒本部を設置する旨通知

午後 5 時 47 分 ・ 地域課から区職員あて、暴風警報の発表にあわせて 3 号動員発令を基本とし、市区災害対策警戒本部を設置する旨通知

令和 6 年 8 月 29 日（木）

午前 11 時 10 分 ・ 危機管理室から、台風の勢力が弱まっていることから、31 日は暴風警報の発表の可能性が「高」から「中」へと更新された旨通知

令和 6 年 8 月 30 日（金）

午後 0 時 19 分 ・ 危機管理室から、午前 11 時に開催された大阪管区气象台による台風説明会により「31 日午後から 9 月 1 日頃には近畿地方に接近するおそれがあるが、暴風警報発表の可能性は極めて低い。一方、大雨災害発生の危険性がある。」との内容から、大雨・洪水警報の発表があれば、各所属において情報連絡体制（4 号動員）をとるよう指示

- 午後 1 時 52 分
- ・地域課から区職員あて、暴風警報発表の可能性は極めて低いため大雨・洪水警報の発表があれば、情報連絡体制（4号動員）とする旨通知
 - ・各地各協会長に暴風警報発表の可能性は極めて低く、大雨・洪水警報の発表があれば区役所において動員体制を執る旨及び今後の大雨の情報（大和川ライブカメラ）にご注意いただきたい旨を連絡

令和6年9月1日（日）

- 正午
- ・東海道沖で熱帯低気圧化

- ・避難所開設：なし（当日、大阪府の予想最大風速（陸上）が 30m/s に満たなかったため）
- ・被害状況：人的被害・住家被害・道路冠水・停電なし